

伊豆日新報

平成31年（2019年）3月16日（土曜日）

過去5年間で
職員3人自殺

三島市

三島市で、過去5年間に専門職を含めた市の職員3人が仕事上の悩みなどを理由に、自己殺していたことが分かった。15日に開かれた市議会2月定例会で、市が明らかにした。市によると自殺したのは2014年度に20代男性が1人と、40代の女性が1人。15年度に20代男性が1人。市人事課によると、自殺したのはそれぞれ別の部署で、中には心の病を理由に長期休養して

いた職員もいたといふ。

個別の事情については明言を避けつつ、同課は「仕事が激務だったことは認識していないが、厳しいと受け止められる部分があつたかもしれない。16年度には産業保健師を雇用するなど、未然防止を図っている」と話した。佐藤寛文氏（清論会）の質問への答弁。一方、これまでの取材で市選挙管理委員会の幹部職員ら2人が、3月に入り長期休養していることも分かった。